

ヒヤ乗り物酔いどめフィルム

〔特徴〕

ヒヤ乗り物酔いどめフィルムは乗り物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の症状を予防するフィルム状の製剤に閉じ込めたお薬です。かさばらない薄型の製剤・包装ですので、財布や定期入れなどにもはさんで携帯でき、外出時など場所を選ばずに口の中で溶かし、水なしでのむことができます。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください。

他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、アレルギー用薬等）

2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。

（眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。）

3. 11歳未満の小児は本剤を服用しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 高齢者
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (5) 次の症状のある人：排尿困難
- (6) 次の診断を受けた人：緑内障、心臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白く見える、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらつとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

口のかわき、便秘、眠気、目のかすみ

■効能・効果

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

■用法・用量

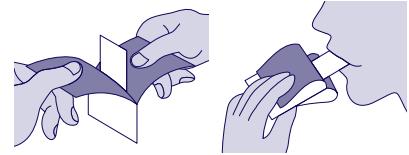
乗物酔いの予防には、乗車船 30 分前に、次の 1 回量を口中で溶かして服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人（15歳以上）	1枚	1日2回まで
11歳以上15歳未満	1枚	1日2回まで

なお、必要に応じて追加服用する場合には、1回1枚を4時間以上の間隔をおき服用してください。

<用法及び用量に関する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) このフィルム剤は、以下のように服用してください。
 - ①図のようにアルミシートを両方向へ広げるように開き、そのまま口に近づけ、直接お薬（フィルム）を口に含みます。（アルミシートごと飲み込まないでください。食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながるおそれがあります。）
 - ②お薬（フィルム）を舌の上にのせ、だ液で湿らせ、溶けた後だ液のみで服用することができます。
- (3) このお薬（フィルム）はすぐに口の中で溶け出しますが、万一、のどにはりついてしまった場合は水で流し込んでください。また、だ液が少なく服用しにくいときは水を口に含み、溶かしながら服用してください。
- (4) 11歳未満の小児は本剤を服用しないでください。
- (5) 小児（11歳以上15歳未満）に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。



■成分・分量

成分	分量（1枚中）	はたらき
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	1.33mg	自律神経に働き、乗物酔い症状を予防・緩和します。
スコポラミン臭化水素酸塩水和物	0.166mg	乗物によって起こる感覚の混乱を軽減します。

【添加物】 プルラン、トウモロコシデンプン、濃グリセリン、結晶セルロース、酸化チタン、アセスルファムカリウム、スクラロース、ポリソルベート80、タウマチン、香料

■保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- (4) アルミシートや中身のフィルムが破損しないように、保管及び携帯に注意してください。
- (5) アルミシート開封後はすみやかに服用してください。
- (6) 使用期限（外箱及びアルミシートに記載）を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店又は下記まで
ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

樋屋製薬株式会社
大阪府大阪市北区天満1丁目4-11
お問い合わせ先 072-871-2990

発売元 樋屋製薬株式会社
大阪府大阪市北区天満1丁目4-11

製造販売元 ツキオカフィルム製薬株式会社
岐阜県各務原市テクノプラザ2丁目11番地